



ウォーターボール体験



平成22年度 施政方針



皆様ご承知のとおり、平成20年秋のリーマンショックにより日本経済も大きな打撃を受け、未だその影響を色濃く残しています。

志摩市においても今後益々厳しい財政状況となることが予想されますが、今こそ市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、昨年策定しました「志摩市財政健全化アクションプログラム」に沿った行財政改革に取り組み、財政健全化を図ってまいります。

就任2年目となります平成22年度は、『志摩市再起動』に向けて私が掲げております7つの項目「農林水産、商工、観光の振興と財政健全化」、「子育て環境の充実」、「質の高い防災の実現」、「保健、福祉、医療の充実」、「老後安心、子育て支援、青少年の育成」、「介護の充実」、「補助金の見直し」これらの施策を本格実施する年度と捉え、公約実現のため予算編成において枠配分において「志摩市再起動枠」を設定し、行財政改革と並行しながらも積極的な事業展開を図ってまいります。

それでは、平成22年度財政状況および当初予算の大綱とともに、主要な施策の概要について申し上げます。

経済情勢の悪化により国および地方の税収は大きく落ち込み、平成22

年度における国の「地方財政対策」においては、平成21年度に引き続き地方交付税の財源不足を生じ、18兆2,168億円の不足となります。その内、地方交付税における国と地方の折半対象財源不足額は10兆7,760億円となり、国はこれに対して、平成21年度に引き続いて1兆4,850億円の特例加算や臨時財政対策債による補てんを打ち出しています。その結果、地方交付税の特別会計出口ベースでは、前年度に比較し1兆733億円の大増額増額予算を計上し、地方交付税の額は、16兆8,955億円となり、対前年度比6・8%の増額となっています。また、臨時財政対策債として、対前年度比49・7%増の7兆7,069億円を見込んでいます。

このように、平成22年度における国の地方に対する財政対策は、国および地方の財政が一層厳しさを増す中での発表となりましたが、志摩市においても平成22年度予算の編成にあたっての基本施策として『志摩市財政健全化アクションプログラム』を実行していくための初年度であると位置づけ、財政健全化をめざした予算編成となっております。そのため、平成21年度に引き続き、原則的には財政調整基金の繰り入れを行わない方針を打ち出し、より一層の歳

出予算の削減に努める中で予算編成を行いました。

歳入予算につきましては、主な増減額として市税で約4,700万円の減額、地方消費税交付金で約5,300万円の減額、自動車取得税交付金で約6,500万円の減額、国の地方財政計画に基づく地方交付税で3億円の増額、国庫支出金で約5億円の増額、県支出金で約4億1,100万円の増額、繰入金で約1億2,700万円の減額、繰越金で1億5千万円の増額、市債で約6億9,100万円の増額を見込みました。

歳出予算につきましては、私の公約を実現すべく「志摩市再起動枠」予算を組み、事業総額で10億4千万円余りの事業費を盛り込みました。

その内、一般財源としては1億円余りの予算措置を行いました。そのほか、主な増加要因として、国の政策である「子ども手当」が創設されたことにより、事務費を含み8億3,700万円余りの予算を盛り込みました。また、合併特例債を活用して施設の統廃合に伴う事業を31億2,100万円余り予定しており、約7億2,600万円の増額となります。その結果、平成22年度の当初予算における一般会計の歳入歳出予算額は、238億3,647万2千円となります。対前年度比は7・8%増

で17億1,812万3千円の増額となります。

また、一般会計に特別会計の140億9,686万1千円および企業会計の41億3,459万8千円を加えた志摩市全体の予算規模は420億6,793万1千円となります。

それでは平成22年度の主な施策について申し上げます。

まず、「農林水産、商工、観光の振興と財政健全化」に関連する施策について申し上げます。

農林水産、商工、観光の振興としては、今年は、国連の定めた「国際生物多様性年」であり、10月には名古屋市においてCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）が開催されます。1年間に約4万種の生物が絶滅しているといわれ、その原因のほとんどが人間の活動により生物に影響を与え、絶滅の危機を引き起こしていると考えられています。

そのような中で、21世紀環境立国戦略では、藻場、干潟の保全・再生・創生、水質汚濁防止策、持続的な資源管理などを総合的に推進することによる、多様な魚介類などが生息する自然の恵み豊かな「里海」の創生が環境施策として明記されており、昔の生活に戻ることのできない今、現代にあった「望ましい沿岸海域の環

境」を維持していかなければなりません。

地域の海の環境を保全しながら、水産業や観光業を通じて、その恵みを最大限かつ持続的に活用する「新しい里海」を作り上げる必要があることから、里海創生支援モデル事業や海の健康診断事業などの活用、沿岸域の総合的管理推進事業の実施により、「総合的な沿岸管理」の推進手法の確立をめざして基礎作りに努めてまいります。

次に、少子高齢化の進行や人口減少社会の到来など、市民のニーズはますます多様化が進み、そのニーズに対し、行政が直接に対応する従来型のサービスだけでは補えない部分もでてきています。そこで、「参画・協働」の観点から行政と市民の協働のまちづくりを進めていくため、「協働事業提案制度」を実施します。

この提案制度は、市民活動団体または事業者の発想や手法を活かし、提案者と市が事業の企画から実施までを協力して行うことにより、多様化する市民ニーズや地域課題を的確に捉えた質の高い公共サービスの提供を目的とします。

稼げるまちづくり事業につきましては、商工会への事業補助の一環と

して平成22年度に長野県の木祖村や岐阜県の富加町にオープンする「道の駅」や、名古屋市などで毎週土・日に開催される青空市で、志摩の特産物などをPRし、同時に観光PRも行い志摩市への誘客を図ることで市民の稼げるお手伝いを行います。

また、関係団体との協働による志摩の新たな産物を発掘し、地産地消並びに『食』をキーワードとした地域おこしの推進に努めるなど食の活性化事業を展開してまいります。

観光面では、旧5町の特色や魅力を活かし、地域の関係者が主体となった、小径づくりの取り組みを支援する事業を立ち上げ、歩きたい観光地づくりを推進し、地域関係者が積極的に活用することにより来訪客の満足度を高めると同時に、滞在時間の延長とそれによる経済効果の誘発を図っていきます。

次に、賢島活性化事業として、環境にやさしいLEDの防犯灯を新たに設置することにより、気軽に街並み散策ができるような「にぎわいの空間づくり」に取り組んでまいります。

また、安乗埼灯台への既存道路の拡幅と大型バスの駐車場の整備事業として、市道安乗埼灯台線の道路改良と待避場の整備を行い観光客の利便性の向上を図ります。

また、昨年11月に策定しました「志摩市立小中学校再編基本計画」と「志摩市立保育所・幼稚園等再編計画」に基づき、施設整備事業として、波切小学校改築工事の実施設計を行うほか、浜島幼稚園を改修して浜島地区幼保一体化施設とするため、施設整備事業の実施設計を行います。幼保一体化推進事業としては、志摩町地区の統廃合を進めていくため、現在和具保育所がある志摩支所の改修工事に伴う設計業務委託を実施します。

未収金対策としては、コンビニ収納を一部導入し、提携コンビニ各店で24時間、365日いつでも税金を納めていただけるよう納税者への収納窓口の拡充を図り、市税の納期内納付による財源の確保と現年度収納率の向上をめざします。

次に、「子育て環境の充実」に関連する施策につきましては、市内への民間事業者の保育事業参入を受け、阿児町地区に創設する私立保育所の整備に対し補助を行います。

また、就学前の乳幼児を対象に医療費助成を行い、子育てに対する経済的負担を軽減し、子育て環境整備の一助とするとともに、新たに小学生の入院に係る医療費についても、

4

平成22年度

予算編成方針

平成22年度以降の予算編成においては、歳入面での自主財源の確保が厳しい中、人件費の抑制、施設の統廃合による経費の削減、事務事業の見直し、補助金の見直し等による具体的な削減計画を打ち出さないことには、志摩市の将来的な展望が見出せない状況にあることから、市の財政健全化を目指すべく具体的な指標づくりのための「志摩市財政健全化アクションプログラム」を策定し、それをもとに先10年の志摩市の財政計画を策定しました。

財政計画においては財政健全化アクションプログラムを^こ実行したとしても将来財政調整基金が^こ枯渇する状況となることから、さらなる歳出削減を実施するとともに、当分の間財政調整基金の取り崩しをしない予算編成を行う必要があることから、平成22年度当初予算においては、財政調整基金を取り崩しせずに予算編成を行いました。

また、市長公約施策を実行するための「再起動枠」を設定し予算編成を行いました。

平成22年度

一般会計予算概要

《歳入の主な増減の要因》

市税の減	対前年度 △46,899千円(0.8%減)
地方消費税交付金の減	対前年度 △52,800千円(10.1%減)
自動車取得税交付金の減	対前年度 △65,100千円(48.5%減)
地方交付税の増	対前年度 +300,000千円(3.8%増)
国庫支出金の増	対前年度 +500,951千円(30.8%増)
県支出金の増	対前年度 +411,650千円(39.7%増)
繰入金の減	対前年度 △126,919千円(71.1%減)
繰越金の増	対前年度 +150,000千円(50.0%増)
市債の増	対前年度 +691,200千円(22.7%増)



《歳出の主な増減の要因》

— 目的別 —

(議会費)

議員定数の減による

対前年度 △19,048千円(8.2%減)

(総務費)

減債基金積立の増、志摩支所移転事業の増による

対前年度 +134,469千円(4.4%増)

(民生費)

子ども手当創設による増、民間保育所整備事業の増による

対前年度 +792,835千円(12.6%増)

(衛生費)

病院事業会計負担金の増、鳥羽志勢広域連合負担金の増による

対前年度 +474,646千円(20.8%増)

(農林水産業費)

大王地区真珠養殖漁業振興助成金等の減、水産関係県営事業費の減による

対前年度 △79,857千円(18.0%減)

(商工費)

国の緊急雇用対策事業による商工費の増、観光費の増による

対前年度 +91,010千円(24.3%増)

(土木費)

阿児文化公園事業費(継続)の事業費減、まちづくり交付金事業の完了による減

対前年度 △143,084千円(8.5%減)

(消防費)

防災行政無線施設整備事業費(継続)の増による

対前年度 +328,913千円(20.3%増)

(教育費)

浜島町小学校建設事業費の完了による減、学校施設耐震化事業の増による

対前年度 +100,166千円(3.3%増)

(公債費)

地方債元利償還額の増による

対前年度 +38,073千円(1.2%増)

— 性質別 —

(義務的経費)

●人件費については職員数の減により186,986千円(対前年度3.6%減)減少していますが、扶助費は675,508千円(対前年度27.8%増)増加しているため、義務的経費全体では、前年度より526,595千円(対前年度4.9%増)増加しています。

(物件費)

●緊急雇用創出事業の増により277,215千円(対前年度9.3%増)増加しています。

(投資的経費)

●国府小学校・片田小学校の屋内運動場耐震化事業、防災行政無線設備整備事業により、379,579千円(対前年度15.2%増)増加しています。

妊婦健康診査事業 1,908 万円

妊娠・出産に伴う費用の公的支援を図ることにより、安心して妊娠・出産ができる体制を確保することを目的に、母子保健のしおりを母子健康手帳交付時に配付し、出産までに必要な妊婦検診（14 回）の助成を実施します。

子育て支援課

志摩地区幼保一体化施設整備事業 1,686 万 4 千円

志摩地区 8 施設の老朽化による耐震問題および子どもにとっての望ましい就学前の保育を実施するために施設の統廃合を実施します。

民間保育所整備事業 1 億 1,421 万 6 千円

阿児地区に低年齢保育に対応する民間保育所整備を実施する社会福祉法人に対し、費用の一部を補助し、子どもを安心して育てることが出来るような保育環境整備を行います。

商工課

賢島照明器具設置事業 210 万円

賢島駅から観光船のりば並びに円山公園周辺の電柱に共架している防犯灯を撤去して、新しく LED の防犯灯を 18 基設置します。

商工会事業補助金 105 万 7 千円

新規に木祖村、富加町の「道の駅」および名古屋の青空市に出店し、特産品などを PR し、市民の稼げるお手伝いを行い、同時に観光 PR も行い誘客を図ります。

観光戦略室

観光情報案内看板整備事業 400 万円

志摩市を訪れる旅行者への快適・利便性向上のため、幹線道路から市内の観光スポットや公衆トイレなどへ案内する市内 8 か所の看板整備を行います。また、伊勢市おはらい町付近へ志摩市誘導の案内看板や横山展望台への案内看板および園地内のコース案内看板を設置します。

まち歩き観光小径づくり支援事業 300 万円

観光・商工事業者や水産・農業事業者および地域住民などが主体（複数連携含む）となって、市内 5 町の魅力を活かした「まち歩き」が楽しめる「小径づくり」を行うことにより、滞在時間の延長、宿からの外出やまち歩きを誘発し、地域のホスピタリティー（おもてなし）を高め、訪れる観光客の満足度向上と経済効果の発揮を促進するための取り組みをします。

観光資料画像調査・撮影・データ化事業 556 万 5 千円

観光情報の発信・宣伝・販売促進などをより効果的かつ迅速に実施するため、四季のカテゴリー別に高品質な画像（写真）をデータベース化します。

伊勢えび祭保存会補助金（50 回記念特別事業分） 100 万円

伊勢えび祭 50 回目の開催を記念した事業を展開するため、22 年度のための措置として補助金を増額します。広く市外へ PR する宣伝広告費用や祭りを盛り上げるための幟や提灯の製作を行います。

建設整備課

市道安乗灯台線道路改良事業 1,000 万円

安乗灯台への重要なアクセス道路でありながら道路幅員が狭いため、部分的な待避所を新設し安全を図ります。

教育総務課

小学校施設耐震化事業（片田小学校屋内運動場） 3 億 2,739 万 9 千円

耐震診断の結果、地震判定指標値 $I_s = 0.7$ を下回り、耐震性に問題がある屋内運動場の改築工事を行います。

小学校施設耐震化事業（国府小学校屋内運動場） 3 億 2,266 万 8 千円

耐震診断の結果、地震判定指標値 $I_s = 0.7$ を下回り、耐震性に問題がある屋内運動場の改築工事を行います。

学校建物の耐力度調査事業 144 万 2 千円

耐震構造上、危険な和具小学校屋内運動場の耐力度調査を行い、改築・大規模改造計画策定の基礎とします。

神明小学校バリアフリー対策事業 2,696 万 4 千円

神明小学校の特別支援対策としてエレベーター設置などのバリアフリー工事を行います。

波切小学校校舎改築事業 6,802 万 9 千円

大王地区小学校の再編成に伴い、波切小学校敷地に統合小学校校舎改築事業を実施します。

鵜方小学校大規模改造事業 485 万 1 千円

老朽化した鵜方小学校教育棟（北館）の教育環境改善を図り、大規模改修事業を実施します。

浜島地区幼保一体化施設整備事業 413 万 7 千円

浜島幼稚園・浜島保育所の施設統合を実施します。



再起動枠予算一覧表

■ 財政課

円山公園整備事業 1,123万3千円

公園内の南側（海側）が大雨時に民地に流れ込み、簡易補修済みですが、頌徳碑も建立されており、毎年10月22日には真珠養殖祭も開催されるため、盛土・側溝・フェンスなどの整備を行います。

■ 地域防災室

防災行政無線（同報系）設備整備事業（戸別受信機） 4,700万円

デジタル同報系設備整備工事と関連して整備する住民向け戸別受信機について、確実に伝達させることが出来るように、地形などの影響で電波の弱い地域へ外部アンテナの設置、機器調整などの整備を行います。

防火水槽整備事業 2,326万7千円

安心安全な暮らしの実現、災害からの安全確保の施策に基づき、消防力の基準に従い計画的に耐震性を有する防火水槽の整備を行います。

■ 志摩支所

志摩支所移転改修事業 1,103万9千円

志摩支所機能を志摩文化会館内へ移転するため、文化会館の事務所および旧教育長室を改修し、施設整備を図ります。

■ 企画政策課

志摩の食活性化プロジェクト事業 55万1千円

関係団体と協働しプロジェクトを設置して志摩の食材を使用したコンテストを開催します。優秀商品のレシピを取り上げてPR事業、関連イベントを2か年の継続事業として行います。

協働事業提案制度 12万7千円

地域の身近な課題について市民の発想を活かした提案を募集し、提案した団体と市との協働事業として実施することにより、市民と市がそれぞれの役割を担いあい、互いの特性や能力を発揮し合いながら、協働のまちづくりを進めていきます。

■ 収税課

コンビニ収納システム導入事業 880万2千円

納税者への収納窓口の拡充を図るため、コンビニ収納システムを導入します。これにより提携コンビニ各店で24時間、365日いつでも税金を納めていただくことが可能となります。また、市税の納期内納付による市財源の確保と現年度収納率の向上を目指します。22年度は代行業者選定、収納システムの改修などの環境整備を行い、平成23年1月分を目途に督促状及び再発納付書のコンビニ収納を実施し、同時に23年度市県民税（普徴）・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税の4税当初納付書から開始できるよう準備を行います。

■ 保険課

福祉医療費（乳幼児医療費） 401万1千円

県補助として就学前の児童の入院・通院医療費を助成していますが、小学児童の入院医療費についても助成することで、子育て支援を推進します。

■ 人権啓発推進課

迫間文化会館等周辺整備基本計画作成業務 20万円

迫間文化会館を含む周辺公共施設を効果的に活用するため、施設の整理・改修を検討する基本計画を作成します。

■ 環境課

沿岸域の総合的管理推進事業 73万9千円

“新しい里海”の創生を目指し、「沿岸域の総合的管理」の基本をしっかりと地域で共有し、「稼げる・学べる・遊べる」里海づくりを推進するため、行政内部の意識改革並びに知識を共有するため研修会などを開催します。また、市民への周知を図るため、啓発用パンフレットなどを作成します。

■ 健康推進課

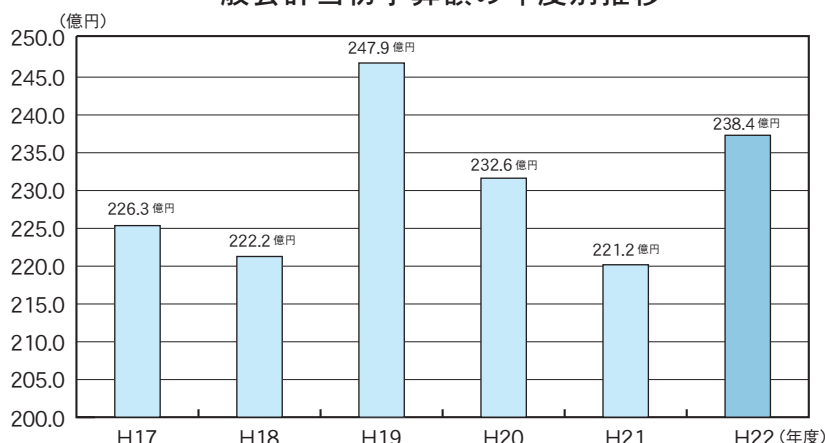
地域医療対策事業 200万円

安心して子どもを産むことができる地域づくりを推進するため産婦人科医師の研究資金を貸与し、また、地域医療を守るための活動を支援して地域の医療資源を大切にする地域づくりを支援します。

一般会計

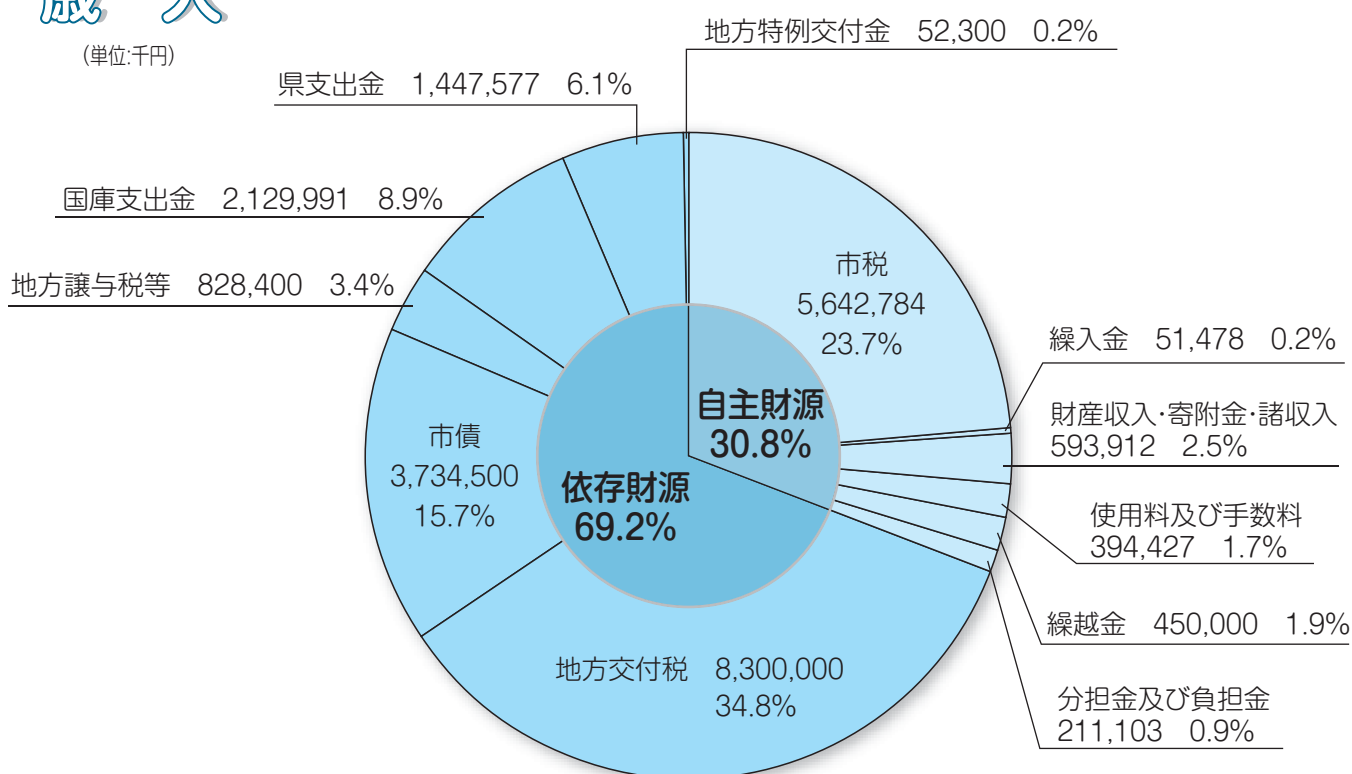
平成22年度の志摩市一般会計当初予算は、総額で、238億3,647万2千円となっています。これは平成21年度一般会計当初予算と比較すると7・8パーセントの増加となりました。概要は次のとおりです。

一般会計当初予算額の年度別推移



歳入

(単位:千円)



用語解説

(端数調整をしてあります。)

市税 市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・入湯税などの市が徴収できる税金で、歳入の25%余りを占める重要な財源です

分担金及び負担金 保育料や工事分担金などがこれにあたります

使用料及び手数料 市の公共施設使用料や市営住宅使用料などが使用料、住民票交付手数料や一般廃棄物処理手数料などが手数料にあたります

繰入金 各種の基金(預貯金)から一般会計へ繰り入れるお金。預貯金を下ろすようなものと考えてください

地方譲与税等各種交付金 国の目的税などを財源として、地方自治体へ交付されるお金です

地方交付税 地方自治体の財政力に応じて、国から配分されるお金。自治体間の財政格差を縮め、全国どこでも必要最低限の行政サービスが提供できるようにすることを目的とします

国庫支出金・県支出金 市が行う事業に対し、国や県が出す補助金・負担金・委託金で、使い道はあらかじめ決められています

市債 市の借金。一時的に大きな支出があるときや、将来にわたって市民にも負担するのがふさわしい事業等のために、決められた手続きで借りるお金です

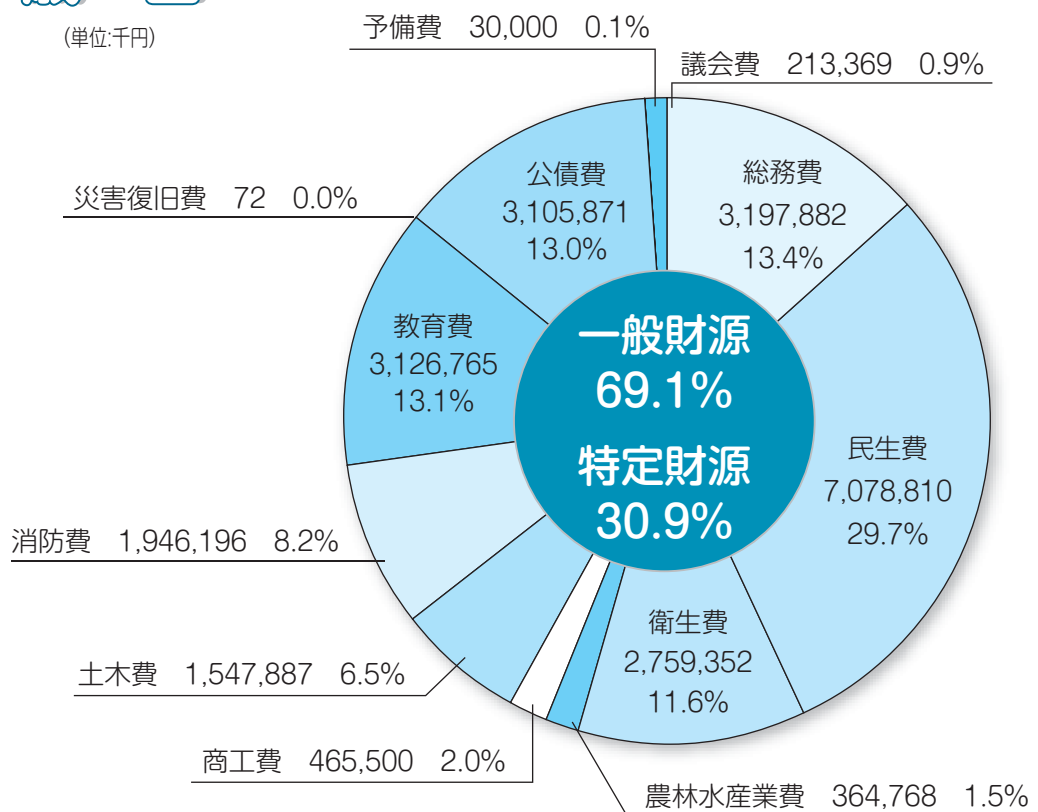
各種交付金 国の目的税などを財源として、地方自治体へ交付されるお金です

市税の状況

税 目	平成 22 年度 予算額 (千円)	平成 21 年度 予算額 (千円)	前年度比較 (千円)	構成比 (%)
個人市民税	1,828,396	1,883,901	△ 55,505	32.4
法人市民税	232,399	265,318	△ 32,919	4.1
固定資産税	3,006,804	2,916,020	90,784	53.3
国有資産等所在市町村交付金及び納付金	665	680	△ 15	0.0
軽自動車税	136,492	132,662	3,830	2.4
市たばこ税	315,416	358,725	△ 43,309	5.6
特別土地保有税	200	200	0	0.0
入湯税	122,412	132,177	△ 9,765	2.2
合 計	5,642,784	5,689,683	△ 46,899	100.0

歳 出

(単位:千円)



用語解説

- 議会費** 議会の運営などに使われます
- 総務費** 全般的な管理事務や企画調整事務、財政・財務管理、徴税、選挙など行政運営に使われます
- 民生費** 高齢者・障がい者・児童の福祉などに使われます
- 衛生費** 健康で衛生的な生活環境を守るために、保健・医療・環境保全などに使われます
- 農林水産業費** 農林水産業の振興を図るための支援や生活基盤整備などに使われます
- 商工費** 中小企業の振興を図るための支援や観光振興に使われます
- 土木費** 道路・公園の整備、市営住宅などの改良や維持管理に使われます
- 消防費** 消防、救急、救助などに使われます
- 教育費** 小中学校や幼稚園など教育施設の整備や運営、社会教育などに使われます
- 公債費** 市の借金の返済に充てられます
- 予備費** 不測の事態による予算不足に充てる予備的なお金です
- 災害復旧費** 災害によって生じた被害の緊急的な復旧に使われます

歳出予算経費別内訳

(単位：千円)

土 木 費	消 防 費	教 育 費	災害復旧費	公 債 費	予 備 費	合 計
1,547,887	1,946,196	3,126,765	72	3,105,871	30,000	23,836,472
268,552	40,323	1,070,196				5,057,863
		58,591				3,105,496
				3,105,861		3,105,861
268,552	40,323	1,128,787		3,105,861		11,269,220
92,898	82,581	995,247		10		3,259,126
17,350	681	28,686				108,105
4,768	1,081,900	78,557				3,186,775
		17,177				823,316
		19,560				21,560
382,605						2,255,073
781,714	740,711	858,751	72			2,883,297
					30,000	30,000

表 1 特別会計予算額

(単位：千円)

特 別 会 計 名	予 算 額
国民健康保険特別会計	7,749,296
老人保健特別会計	8,000
後期高齢者医療特別会計	1,045,947
介護保険特別会計	4,757,718
下水道事業特別会計	513,668
公共駐車場整備特別会計	1,815
住宅新築資金等貸付事業特別会計	17,589
公共用地取得整備特別会計	2,828

特別会計

特定の目的のために設けられた別会計で、特定の財源で事業を行います。市町村の実情に合わせて独自に持つことができます。平成22年度は、表1のとおり8つの特別会計を設けて事業を実施します。

表 2 企業会計予算額

(単位：千円)

企 業 会 計 名	予 算 額
水 道 事 業 会 計	2,382,738
収益的支出	1,682,069
資本的支出	700,669
国民健康保険病院事業会計	1,751,860
収益的支出	1,624,647
資本的支出	127,213

企業会計

会社などのように独立採算を基本として経営を行っている地方公営企業の会計です。市は2つの公営企業を設けています。それぞれの会計ごとの予算額は、表2のとおりです。

一般会計当初予算

款 別			議 会 費	総 務 費	民 生 費	衛 生 費	農林水産業費	商 工 費
予 算 額			213,369	3,197,882	7,078,810	2,759,352	364,768	465,500
経 費 別 内 訳	義 務 的 経 費	人 件 費	198,171	1,338,553	1,280,110	602,078	121,460	138,420
		扶 助 費			3,044,932	1,973		
		公 債 費						
		計	198,171	1,338,553	4,325,042	604,051	121,460	138,420
	別 内	物 件 費	11,537	729,531	479,054	596,813	99,548	171,907
		維持補修費		15,157	4,159	31,849	5,988	4,235
		補助費等	3,661	168,085	254,481	1,418,497	32,888	143,938
		積 立 金		806,139				
		投 資 及 び 出資金・貸付金				2,000		
		繰 出 金		2,828	1,869,640			
		投資的経費		137,589	146,434	106,142	104,884	7,000
		予 備 費						

表3 市債現在高

(単位：千円)

借 入 会 計 名		現 在 高
一 般 会 計		29,989,035
特 別 会 計	下水道事業特別会計	2,798,458
	住宅新築資金等貸付事業特別会計	54,537
	公共用地取得整備特別会計	11,037
企 業 会 計	水道事業会計	3,204,011
	下水道事業会計	1,444,377
	国民健康保険病院事業会計	1,160,645

※平成22年3月31日時点での見込み額です。

※おもな借入先は財務省、総務省、地方公共団体金融機構、三重県ほか金融機関などです。

市が行う建設事業などの財源として、国や県、金融機関などから借り入れている市債の額は、表3のとおりです。

市債現在高



平成22年度 主な事業

環境の志◆

自然とともに生きる



環境課

★沿岸域の総合的管理推進事業(新規)

73万9千円

陸と海を含む沿岸域の全体を一体的に考える、「沿岸域の総合的管理」の必要性について理解を深め、地域が一体となって取り組む「新しい里海」の創生を目指して意識の共有を図るための研修会などを開催します。

里海創生支援モデル事業(継続)

70万円

英虞湾を里海としての評価を行うために必要となる生物データの長期的な蓄積を行うための体制づくりとともに、市民参画による生物調査を実施し、英虞湾に対する環境意識の高揚を図ります。

海の健康診断事業(継続)

237万円

英虞湾の海域特性や管理の現状を詳細に反映させた「海の健康診断(精密検査)」を実施し、総合的な海域環境評価を行い、「英虞湾モデル」を作成します。

志摩市浄化槽設置整備事業(継続)

9,214万4千円

下水道および下水道類似施設の処理区域以外の区域において、居住を目的とした住宅または小規模店舗を併設した住宅に、家庭用合併処理浄化槽(10人槽以下)を設置する人を対象に補助金を交付します。

下水道課

都市下水路整備事業(継続)

2億2,700万円

磯部町迫間・穴川地内 ポンプ設備設置事業

事業期間：平成17年度～24年度
22年度施工内容：機械設備・電気工事など

生活・安全の志◆

安全を保ち、

快適に暮らす



地域防災室

小型動力ポンプ付普通・軽積載車購入事業(継続)

2,358万3千円

志摩方面隊第4分団(布施田)、磯部方面隊第4分団(築地)、磯部方面隊第5分団(山原)の消防自動車の更新を行います。

事業期間：平成17年度～26年度



道路交通環境の整備(市道大浦線他交通安全施設整備事業(新規))

1,000万円

市道の交通安全施設(カーブミラー)の老朽化が著しいため、交通安全施設の建て替えを行います。

防犯灯および街路灯事業(継続)

2,923万9千円

既存の防犯灯の維持管理および自治会からの要望による新設を行います。

地域防災計画作成事業(新規)

466万8千円

平成17年度に策定した「志摩市地域防災計画」の内容を全面見直します。

★防火水槽整備事業(新規)

2,326万7千円

鵜方駅南口および鵜方防災児童公園へ耐震性を有する防火水槽を整備します。

★防災行政無線(同報系)設備整備事業(継続) 6億9,744万8千円

デジタル同報系無線設備の整備工事を実施します。

戸別受信機については、電波の弱い地域へ外部アンテナを設置、機器調整を行います。

企画政策課

交通政策事業（継続）

4,517万9千円

住民生活に不可欠なバス路線や航路を確保するため、運行业者に対し委託や補助を行います。

浜島港線バス運行业務委託事業

433万5千円

名田・畔名路線バス乗入れ運行助成事業

474万3千円

志島循環バス業務委託事業

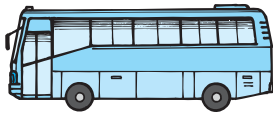
1,860万5千円

磯部地域予約運行型バス運行业務委託事業

949万6千円

英虞湾指定航路確保補助事業

800万円



建設整備課

道路台帳作成業務委託事業（継続）

4,515万円

県と各市町が共同で整備を進めている共同デジタル地図と市役所LANを利用して、各支所でも閲覧が可能なシステムを2か年で整備を行います。

市単道路新設改良事業（継続）

1億9,160万2千円

市内全域の市道の整備事業（市単道路新設改良工事、主要幹線市道舗装工事など）

道路維持事業（継続）

2,942万3千円

生活関連道路において日常的な草刈業務、舗装修繕、側溝修繕、防護柵の修繕などを定期的に実施します。段落道路普請など地区で行う工事に自治会などの要望で碎石、コンクリートなどの原材料を支給します。

市道堂岡岩出線道路改良事業（継続）

1億260万円

事業期間：平成17年度～22年度

市道今坂島茶屋線道路改良事業（新規）

856万円

事業期間：平成22年度～26年度

河川・排水路改良事業（継続）

4,254万1千円

市内全域の準用河川・普通河川の整備を行います。

都市計画課

景観計画等策定事業（新規）

623万2千円

景観計画について、策定委員会、市民会議を組織し景観計画を策定します。

事業期間：平成22年度～24年度

木造住宅耐震補強事業（継続）

1,168万7千円

耐震診断の評点が0・7未満の木造住宅を1・0以上に補強した事業に対し、県および市が補助し事業を実施します。

事業期間：平成17年度～27年度

密集市街地倒壊危険度マップ作成事業（新規）

500万円

密集市街地の地震の際の家屋の倒壊危険度予測を行い、倒壊危険度マップを作成し、密集市街地のまちづくり施策への活用を図ります。

地籍調査事業（継続）

2,411万3千円

平成22年度は、阿児町立神地区および浜島町浜島・塩屋地区で地籍調査を予定しています。

阿児文化公園整備事業（継続）

6,667万3千円

阿児文化公園未整備箇所（0・84ha）に駐車場の整備を行うとともに防災機能の強化を図ります。

駐車場整備、管理用井戸設置、災害用汲取式便所の整備を行います。

事業期間：平成21年度～22年度



地域経済の志◆

まちを潤す



農林課

地産地消産地化推進事業(継続)

308万4千円

安全安心な農作物の生産と加工および地元消費の拡大を推進します。

水産課

栽培漁業推進事業(継続)

973万3千円

アワビ、トラフグを中心とする種苗放流および種苗購入事業に対する補助金・負担金

合併漁協に対する支援補助事業(新規)

549万9千円

合併漁協事業システム構築補助金および保証料補助金

あおさプロジェクト事業(継続)

136万1千円

あおさの生産の安定と消費拡大を図ることで、あおさ養殖業と商工・観光業の活性化を図ります。養殖技術改良試験の実施、消費拡大に向けたPR事業を実施します。

名田漁港海岸保全施設整備事業(継続)

5,505万円

名田漁港海岸侵食対策事業(消波工)の積算業務および本工事(消波ブロック製作、据付)

事業期間:平成19年度~22年度

商工課

朝市事業(継続)

445万4千円

毎週土日に浜島地区において志摩市朝市実行委員会が朝市を開催。また、移動販売も計画します。

観光戦略室

★観光資料画像調査・撮影・データ化事業(新規) 556万5千円

プロカメラマンにより風景や伝統行事などを1年間を通して撮影し、データ化します。

★まち歩き観光小径づくり支援事業(新規) 300万円

市内5町の魅力を活かした「小径づくり」を行う取り組みを支援します。

★観光情報案内看板整備事業(新規) 400万円

市内の観光スポットなどへの看板整備と案内看板の設置を行います。

健康・福祉の志◆

人と命を大切にする



介護保険課

介護老人保健施設費事業(継続)

1億1,000万円

公益社団法人地域医療振興協会に運営管理を委託して、継続的な医療体制の確保に努めるとともに、保健・医療・福祉の連帯強化と一体的な運営体制の整備を図ります。

保険課

★福祉医療費助成事業(継続・新規)

2億7,346万2千円

障がい者、一人親家庭等、乳幼児の保健の向上に寄与し、福祉の増進を図ることを目的に行います。その内、乳幼児医療費については、従来、就学前までの対象を平成22年度から小学児童の入院医療費まで拡大して助成を行います。

地域福祉課

障害者自立支援給付事業(継続)

5億3,192万8千円

介護給付費事業

障がい児(者)に対する居宅介護、生活介護、施設入所支援などの障がい児(者)支援事業を実施します。

訓練等給付事業

障がい児(者)に対する自立訓練、就労移行支援、就労継続支援および共同生活援助などの障がい児(者)支援事業を実施します。

地域生活支援事業(継続)

4,598万1千円

障がい児(者)などの支援事業、日常生活用具の給付、障がい児(者)の移動を支援する事業など、自立した日常生活又は社会生活を営むために必要な事業を実施します。

障害者グループホーム等整備補助事業(新規) 1,500万円

社会福祉法人から提出された精神障がい者ケアホーム・グループホーム整備計画に基づき、改修工事費用などを助成します。

子育て支援課

子ども手当事業(新規)

8億3,500万円

国の政策事業、次代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを応援する観点から、中学生までの児童生徒を対象に、初年度は1人月額13,000円手当てを支給します。

高等技能訓練促進費等事業(新規)

174万2千円

母子家庭の母親が、生活の安定に資する資格取得を促進するため、看護師などの養成訓練を2年以上受講する場合、訓練促進費などを支給します。

病児保育事業(継続)

482万2千円

保育所へ通所中などの児童が発熱などの急な病気になる場合、当該児童を病院に付設された専用スペースや保育所などにおいて、病児・病後児保育を実施します。

加配保育支援員配置事業(新規)

381万5千円

障害者手帳や療育手帳の保有はしていないが、集団生活の場で特に支援が必要な児童に対し、担任保育士の指導のもと当該児童の支援を行います。

保育支援員配置事業(新規)

953万6千円

平成22年度から鶴方、浜島、大王第三保育所において、満1歳児を受け入れることに伴い、児童数が増加するため、保育士を配置します。

保育所看護補助員配置事業(新規)

276万8千円

0歳児からの乳幼児の増加に伴い、児童の健康管理、感染予防、保護者の保健指導の強化を図り、児童の健やかな育ちと仕事と子育ての両立支援を行うため看護補助員を配置します。

保育所給食担当補助員配置事業(新規)

195万4千円

給食業務負担の解消と保育所給食の充実を図るため、給食担当補助員を配置します。

離乳食・アレルギー食対応調理員配置事業(新規)

641万5千円

0・1歳児入所施設における離乳食調理およびアレルギー児童の除去食対応の調理員を配置し、食の安全・安心に努めます。

★民間保育所施設整備事業(新規)

1億1,421万6千円

阿児地区に低年齢保育に対応する民間保育所整備を実施する社会福祉法人に対し、費用の一部を補助します。

★志摩地区幼保一体化施設整備事業(新規)

1,686万4千円

志摩地区8施設の統廃合を実施します。

健康推進課

保健衛生事業(継続)

1,604万5千円

市民の健康の保持および増進を図るため、関係機関との連携を図り、健康づくりを推進します。

★地域医療対策事業(継続)

220万円

志摩地域医療を考える会が実施する地域医療の啓発活動を支援し、地域医療を守るまちづくりを推進します。また、地域の産婦人科医師の確保を促進するために、医師研究資金を貸与します。

予防接種事業(継続)

8,163万6千円

予防接種法による定期予防接種を実施します。

★妊婦健康診査事業(継続)

3,393万8千円

妊婦一般健康診査受診票を配布し、妊婦1人につき14回分の健康診査費用を助成します。

市民健康診査等事業(継続)

4,477万4千円

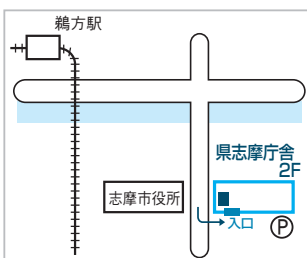
生活保護受給者などに対し健康診査を実施します。

各種がん検診(胃・肺・大腸・乳・子宮)は従来どおり個別・集団の2方法で実施します。

休日夜間応急診療所運営事業(継続)

2,566万6千円

県志摩庁舎2階の1室で休日夜間応急診療所を運営します。



※県志摩庁舎正面玄関前駐車場は使用できませんので、庁舎南側駐車場をご利用ください。

教育・文化の志◆

人を育て、ふるさとを誇る



教育総務課

奨学金支給事業(継続)

168万円

経済的理由により就学困難な人に対し奨学金を支給します。

奨学金貸与事業(継続)

3,698万9千円

経済的理由により就学困難な人に対し奨学金を貸与します。

★片田小学校屋内運動場耐震化事業

(継続)

3億2,739万9千円

耐震診断の結果、地震判定指標値、耐震性に問題がある屋内運動場の改築工事を行います。

★国府小学校屋内運動場耐震化事業

(継続)

3億2,266万8千円

耐震診断の結果、地震判定指標値、耐震性に問題がある屋内運動場の改築工事を行います。

★神明小学校バリアフリー対策事業(新規)

2,696万4千円

神明小学校の特別支援対策として、エレベーター設置などのバリアフリー工事を行います。

廃校小学校施設維持管理事業(新規)

1,383万6千円

廃校になった旧浜島小学校、旧迫塩小学校の安全管理のためフェンスなどを設置します。

★波切小学校校舎改築事業(新規)

6,802万9千円

大王地区小学校の再編成に伴い波切小学校敷地に統合小学校校舎改築事業を実施します。

★鵜方小学校大規模改造事業(新規)

485万1千円

老朽化した鵜方小学校教育棟(北館)の教育環境改善を図るため、大規模改修工事を実施します。

★浜島地区幼保一体化施設整備事業(新規)

413万7千円

浜島幼稚園・浜島保育所の施設統廃合を実施するため、実施設計を行います。

学校教育課

メール配信システム利用事業(新規)

115万5千円

不審者情報など緊急に保護者への連絡が必要な時に、保護者の携帯へ迅速確実に一斉メールを配信します。

スクールバス運行管理委託事業(新規)

515万5千円

バスの車庫を浜島小学校に設置し、運転手の確保・燃料費・車検・点検・保険など運行管理に係る全てを委託します。

◆学校図書館運営補助員巡回事業(継続)

3,110万1千円

学校図書館運営補助員を巡回させることにより、学校図書館の活性化と児童生徒の読書活動の促進を図ります。

校務情報化推進事業(新規)

5,003万1千円

教職員用一人1台パソコンの整備などにより、校務の情報化を推進すること、事務処理の軽減と効率化を図り、教職員が、児童生徒と向き合う時間を確保します。

小・中学校ヘルメット購入補助事業(継続・新規)

29万円

自転車通学を許可された児童生徒の保護者に対し、在学時1回限りとして1,000円を上限にヘルメットを購入した経費の1/2を補助します。

学齡簿・就学援助システム委託事業(新規)

365万6千円

住基データと連結させ、学齡簿管理・就学援助認定者の管理を行います。

◆小規模小学校支援事業(新規)

1,046万6千円

複式学級のある小規模小学校(6校)では、教職員の定数が少ない状況にあるため、教員の補助として臨時職員を配置します。

◆小学校英語教育教諭補助員配置事業(新規)

109万5千円

新学習指導要領において、小学校5・6年生で週1コマの外国語活動を実施することとなり、授業内容の充実が求められているため、臨時職員を1人配置し、ALTを含めた活動をより円滑に進めます。

◆教育活動サポート員配置事業(継続)

8,761万8千円

情緒等の不安定な児童の学校生活

の充実のため、教育環境・学習内容の理解のサポートに臨時職員を配置します。

特別支援を要する児童生徒への介助員等配置事業(継続)

2,925万7千円

特別支援を要する児童生徒への生活面・学習面での支援を行うために臨時職員を配置します。

生涯学習人権教育課

子ども読書活動推進計画策定事業(新規)

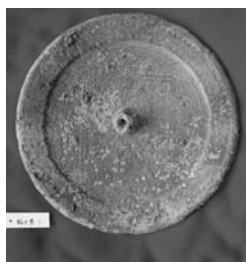
4万8千円

次代を担う子どもの健やかな成長を願って子ども読書推進活動計画を作成します。

市内遺跡出土遺物保存処理事業(新規)

309万1千円

県史跡「おじよか古墳」出土遺物(鉄製品)が著しく劣化しており、貴重な遺物を保存・活用するために保存処理を3年計画で行います。



方格規矩鏡背面

歴史民俗資料館整備事業(継続)

1,060万円

磯部支所の空スペースを市の歴史民俗資料館に活用するため、整備を行います。22年度は、検討委員会を開催し、企画・協議を行うとともに実施設計を行います。

◆歴史民俗文化資料等整理事業(継続)

858万2千円

市内に点在している資料の整理を実施し、資料の保存・伝承への基盤整備を目的に、歴史・民俗・文化資料などの整理や台帳・目録の作成および屋外資料(古墳・建造物・民俗芸能実施場所)の整備を図ります。

◆文化財等整理事業(新規)

207万6千円

市内の遺跡から出土および表採された遺物などの整理や発掘調査報告書の作成、文化財台帳の整理、その他文化財の調査など文化財行政の基礎業務を行います。

阿児アリーナ施設整備事業(新規)

647万6千円

平成23年度に実施するオーシャンホールおよびベイホールの耐震改修工事実施設計業務を実施します。

まちづくりの志

未来を拓く



財政課

志摩市地域振興基金造成事業(継続)

5億円

円滑な行政運営に役立てるほか、住民の一体感の醸成や地域の振興を積極的に行うために、基金を造成し活用を図ります。

企画政策課

総合計画策定事業(継続)

465万5千円

志摩市総合計画の後期基本計画を2年かけて策定します。昨年度実施した市民アンケート調査結果やワークショップ提言書などに基づき計画書を策定します。

収税課

★コンビニ収納システム導入事業(新規)

880万2千円

納税者への収納窓口の拡充のためコンビニ収納システムを導入します。

総務課

参議院議員選挙(新規)

2,917万5千円

参議院議員選挙の執行

三重県知事選挙(新規)

641万3千円

三重県知事選挙の執行

三重県議会議員選挙(新規)

462万2千円

三重県議会議員選挙の執行



志摩支所

★志摩支所移転改修事業(新規)

1,103万9千円

志摩支所機能を志摩文化会館内へ移転するため、施設整備を行います。

農業用水路浚渫事業

400 万円

農業従事者などの安全を確保するため神明地内、立神地内、迫間地内の農業用水路を浚渫します。

農業用道路舗装修繕事業

1,000 万円

農業従事者などの安全を確保するため、鵜方地内、坂崎地内、築地地内の農業用道路の舗装修繕を行います。

水産課

漁港関連施設修繕事業

400 万円

施設利用者の安全を確保するため、田神グラウンドのフェンス、和具漁港関連用地、甲賀漁港防護柵の修繕を行います。

観光戦略室

磯体験施設改修事業

1,587 万 7 千円

観光交流施設を充実させて観光客の集客や地域間交流を図るため、浜島磯体験施設「海ほおずき」へ足湯施設を整備します。

公衆トイレ整備事業

649 万円

観光客の利便性の向上を図るため、安乗地内に公衆トイレを建築します。

ともやま公園施設修繕事業

4,350 万 2 千円

施設の機能を保持し、市民や観光客の安全を確保するため、ともやま公園の修繕を行います。

スポーツセンター施設修繕事業

729 万 2 千円

市民や観光客の安全を確保するため、阿児の松原スポー

ツセンターのプール施設の塗装修繕を行います。

建設整備課

離島道路改良事業

1,400 万円

市民や観光客の安全性を向上させるため、間崎島および渡鹿野島の道路舗装修繕を行います。

道路改良事業

3,100 万円

市民や観光客の安全性を向上させるため、市内(離島以外)の道路の舗装などの修繕を行います。

都市計画課

文化公園施設整備事業

8,605 万 3 千円

市民の安全性を向上させるため、市内の基幹公園である阿児文化公園の排水路の改良を行います。

地域防災室

消防施設修繕事業

155 万 9 千円

火災、災害時の安全の確保および適正な維持管理を図るため、浜島方面隊格納庫の修繕、大王方面隊格納庫・防火水槽用地の整備を行います。

離島地区防災施設整備事業

4,636 万 9 千円

間崎分校跡地を有効活用した防災施設を整備するため、校舎の取壊しおよび防災倉庫などの施設を建設します。

教育総務課

小学校施設修繕事業

477 万 8 千円

児童の学校における安全性を向上させるため、波切小学校ベランダおよび越賀小学校特別支援教室の修繕を行います。

中学校施設修繕事業

1,488 万 1 千円

生徒の学校における安全性を向上させるため、片田中学校バリアフリー化、東海中学校屋内運動場天井、磯部中学校障がい者用トイレの修繕を行います。

生涯学習人権教育課

県指定文化財修繕事業

810 万 7 千円

文化財としての価値を保持し、地域における活用を図るため、「越賀の舞台」の屋根を修繕します。

文化会館施設修繕事業

104 万 2 千円

市民の文化活動拠点施設の機能を保持させるため、阿児アリーナ施設の屋根の修繕を行います。

公民館施設修繕事業

2,530 万 5 千円

市民のコミュニティ活動施設の機能を保持させるため、志島地区公民館のサッシおよび甲賀地区公民館の防水修繕を行います。

スポーツ食育課

磯部プール施設修繕事業

368 万円

学校水泳などによる児童、生徒や市民の安全を確保するため、磯部プール施設のろ過装置の修繕を行います。

浜島海洋センタープール施設修繕事業

741 万 9 千円

学校水泳などによる児童、生徒や市民の安全を確保するため、浜島海洋センタープールの建屋躯体の鉄骨およびプール内面にかかる塗装修繕を行います。

地域活性化・きめ細かな臨時交付金

地域活性化・きめ細かな臨時交付金は「明日の安心と成長のための緊急経済対策」（平成 21 年 12 月 8 日閣議決定）において、「電線の地中化、都市部の緑化など地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備などを支援する。」こととして、国の平成 21 年度第 2 次補正予算において創設され、志摩市では、総額 4 億 1,351 万 5 千円を事業化し、前年度の 3 月議会で補正予算が可決されました。

きめ細かなインフラ整備事業とは、地元の中小企業・零細事業者が受注できるような、きめ細かな事業が想定され、これらの事業を実施することにより、観光需要や地元雇用の拡大などによる地域の活性化が期待されています。実質的な事業の実施期間は、平成 22 年度となるため、今回の予算特集号に掲載しました。

浜島支所

生涯学習センター空調設備修繕事業

429 万 3 千円

老朽化し使用不能となった塩屋生涯学習センターの大会議室の空調設備を修繕します。

志摩支所

離島開発総合センター空調設備修繕事業

94 万 5 千円

老朽化し使用不能となった間崎島開発総合センターの 1 階生活改善実習室および 2 階和室の空調設備を修繕します。

介護保険課

離島介護予防拠点施設修繕事業

99 万 2 千円

間崎島の介護予防拠点施設の機能を向上させるため、間崎いきいきセンター浴室の浴槽の取替えおよび追い炊き機能を追加するための修繕を行います。

子育て支援課

児童館施設改修事業

244 万 2 千円

鵜方児童館と神明児童館の図書室へ給食配膳室として使

用するための空調設備の新設および鵜方児童館館庭に設置されている遊具の修繕を行います。

保育所施設修繕事業

125 万円

老朽化した保育所施設の修繕を行い、児童の安全の確保および保育所機能を充実させるため、大王第三保育所の防水およびひまわり保育所の遊具の修繕を行います。

健康推進課

健康増進センター施設修繕事業

300 万円

老朽化した阿児健康増進センター施設を修繕し市民の利用促進や健康増進を図るため、プール設備の温水ヒーター熱交換器の修繕を行います。

美化衛生課

一般廃棄物最終処分場環境整備事業

525 万 9 千円

一般廃棄物最終処分場施設の安全を確保するため、汐見成最終処分場施設の法面の保護工事を行います。

一般廃棄物処理施設(エコフレンドリーはまじま)修繕事業

714 万円

一般廃棄物処理施設の機能を保持させるため、エコフレンドリーはまじまの脱臭炉燃焼室の耐火材およびごみクレーンの修繕を行います。

一般廃棄物処理施設(志摩清掃センター)修繕事業

3,184 万円

一般廃棄物処理施設の機能を保持させるため、志摩清掃センターの修繕を行います。

一般廃棄物処理施設(阿児清掃センター)修繕事業

1,500 万円

一般廃棄物処理施設の機能を保持させるため、阿児清掃センターの焼却炉の耐火材の修繕を行います。

農林課

農業用水路修繕事業

600 万円

農業従事者などの安全を確保するため穴川地内、下之郷地内の素掘りの農業用水路を修繕します。

市 長	産業振興部	農 林 課	44-0288	農林業振興・畜産振興・鳥獣保護・果樹園芸の指導・災害復旧および防災事業などに関すること
		水 産 課	44-0289	水産業振興・水産資源の保護・育成・漁場環境対策・漁港・漁港海岸の維持管理に関すること
		商 工 課	44-0290	商工業振興の企画および調整・中小企業振興および金融相談・消費者相談・公益通報などに関すること
		観 光 戦 略 室	44-0005	観光振興・観光誘致宣伝・温泉の利用・志摩自然学校などに関すること
		ともやま公園事務所	72-4636	公園施設利用促進計画・公園施設維持管理・野外体験学習などに関すること
		浜島磯体験施設 海 ぼ お ず き	53-1002	体験学習の指導・誘致宣伝・施設の維持管理などに関すること
	建 設 部	建 設 整 備 課	44-0304	道路・河川・管理・維持・用地に関すること
		都 市 計 画 課	44-0305	都市計画に関する計画策定・景観・建築確認申請・木造住宅耐震事業・都市公園の整備・街路公園・地籍調査などに関すること
		住 宅 営 繕 課	44-0306	市営住宅の入居、退去・市営住宅使用料・市営住宅管理・市有建築物の受託事業などに関すること
	上下水道部 (特別会計) (企業会計)	水 道 課	44-0220	業務管理・料金徴収・水道建設・経理・維持管理などに関すること
		下 水 道 課	44-0225	下水道施設管理・料金徴収・公共下水道・都市下水路・集落排水事業などに関すること
市 長	病院事業部	志摩市民病院	72-5555	内科・外科・整形外科・消化器科・循環器科・リハビリテーション科・放射線科 訪問看護ステーション
		浜 島 診 療 所	53-0101	内科・泌尿器科・整形外科・アレルギー科 迫 子 診 療 所
		前 島 診 療 所	84-1001	内科・外科・泌尿器科・皮膚科・リハビリテーション科・整形外科
		出 納 室	44-0215	支出命令の審査・出納事務などに関すること
		会計管理者		

【行政委員会】

市教育委員会	教育長	教育委員会事務局	教 育 総 務 課	44-0315	奨学金・学校編成・学校設備の整備・維持管理などに関すること
			学 校 教 育 課	44-0336	就園および就学・幼稚園の授業料、預かり保育・学校運営指導などに関すること
			生涯学習人権教育課	44-0339	生涯学習・青少年育成・文化振興・文化財保護・埋蔵文化財・人権教育などに関すること
			スポーツ食育課	44-0350	生涯スポーツ団体の育成指導・体育施設の管理および運営・食育・学校給食などに関すること
			浜島分室(浜島生涯学習センター)	53-1511	学校体育施設の開放・体育施設の管理運営・教育関係事務の受付・生涯学習講座開催協力などに関すること
			大 王 分 室 (大 王 公 民 館)	72-2468	
			志 摩 分 室 (志 摩 文 化 会 館)	85-2222	
			磯部分室(磯部生涯学習センター)	55-0142	
選 挙 管 理 員 会 (総務課内)	事務局	44-0201	選挙に関すること		
公 平 委 員 会 (総務課内)	事務局	44-0201	公平委員会に関する こと		
固定資産評価審査委員会 (収税課内)	事務局	44-0212	固定資産評価審査委 員会に関すること		
農 業 委 員 会	事務局	44-0293	農業委員会に関する こと		
監 査 委 員	事務局	44-0216	監査に関すること		

…法改正や機構改革による
変更があった役職・部署

主な改正内容 学校教育指導課を学校教育課に改め、教育総務課の学校関係事務を学校教育課に移しました。(教育委員会)

市議会	議会事務局	議事課	44-0250	市議会運営に関すること
市長	副市長	総務部	市長公室	44-0200 市長秘書・栄典・表彰・広報広聴などに関すること
			総務課	44-0201 情報公開・行政相談・法制・人事・給与・職員研修・職員の福利厚生などに関すること
			地域防災室	44-0203 消防団・交通安全対策・地域防災計画・防犯委員会・防災会議・防災知識の普及などに関すること
			財政課	44-0204 予算編成・市債・庁舎内営繕・財産管理・公用車の総括管理などに関すること
			検査契約課	44-0018 44-0209 入札・契約、工事の検査などに関すること
			浜島支所	53-1111 公共料金収納・各支所管内の建設・産業振興・上下水道事業の窓口業務、各種証明発行、戸籍住民関係届出、印鑑登録・埋火葬許可書・国民年金資格・税務関係事務、医療保険・福祉医療費・介護保険・障がい者福祉サービス・高齢者福祉事業・自立支援医療費の受付、母子健康手帳発行などに関すること
			大王支所	72-0255
			志摩支所	85-1111
			磯部支所	55-0026
	企画部	企画政策課	44-0205	政策調整・行政改革・地域振興・市民参画・国際交流・各種統計調査などに関すること
		情報政策課	44-0208	情報推進・電算システムなどに関すること
	市民部	市民課	44-0210	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録・パスポート・国民年金・外国人登録・自動車の臨時運行許可・各種証明などに関すること
		課税課	44-0211	税制・市県民税・法人市民税・固定資産税・軽自動車税・入湯税・市たばこ税・各種税証明などに関すること
		収税課	44-0212	税の収納管理・納付相談・市税の徴収・滞納処分・市税の口座振替・インターネット公売などに関すること
		保険課	44-0213	国民健康保険の資格・給付・国民健康保険税の賦課・後期高齢者医療・福祉医療費の助成などに関すること
	生活環境部	人権啓発推進課	44-0227	人権対策・啓発推進・隣保館の運営などに関すること
		環境課	44-0228	環境保全・環境政策・環境整備・浄化槽・省エネ・温暖化対策などに関すること
		美化衛生課	44-0229	墓地・火葬場・畜犬登録・狂犬病予防・ごみの減量化対策、再資源化の推進などに関すること
		エコフレンドリーはまじま	53-1410	一般廃棄物（し尿を除く）の収集・処理
		大王清掃センター	72-3718	
		志摩清掃センター	85-0983	
		阿児清掃センター	43-3714	
		磯部清掃センター	55-1167	
	健康福祉部	介護保険課	44-0284	介護保険の給付、認定申請、介護保険料の賦課・徴収などに関すること
		健康推進課 (総合保健センター)	44-1100	健康づくり・生活習慣病予防・各種健(検)診・休日夜間診療所・母子歯科保健・不妊治療費助成事業などに関すること
	福祉事務所	地域福祉課	44-0283	高齢者福祉・障がい者福祉・精神福祉・生活保護・民生委員・児童委員・保護司などに関すること
		ふくし総合支援室	44-0280 44-0270	介護予防事業・総合相談支援事業・虐待対応・あんしん見守りネットワーク事業・介護支援専門員の指導、助言などに関すること
		子育て支援課	44-0282	保育所・児童館・子ども手当・特別児童扶養手当・児童扶養手当・母子、寡婦福祉資金貸付などに関すること

志摩市役所 (本庁舎)

開庁時間 8時30分～17時15分 一部窓口は、8時～18時まで開庁しています。

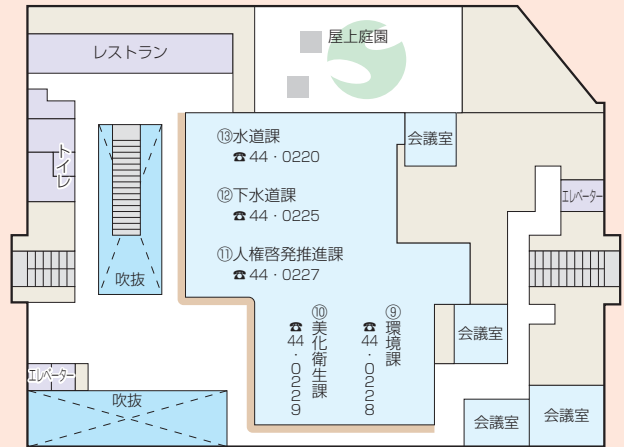
閉庁日 土曜日・日曜日・祝日・休日・12月29日～1月3日

庁舎案内図

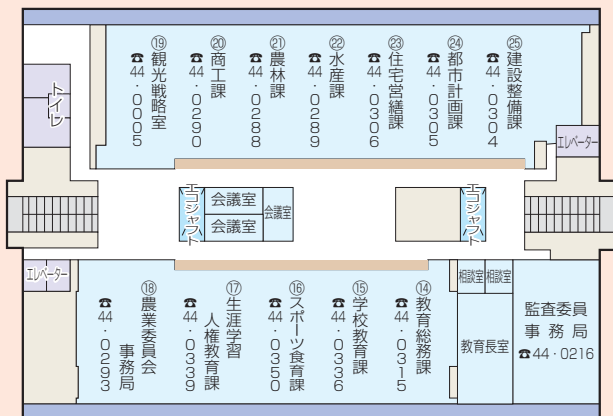
1階



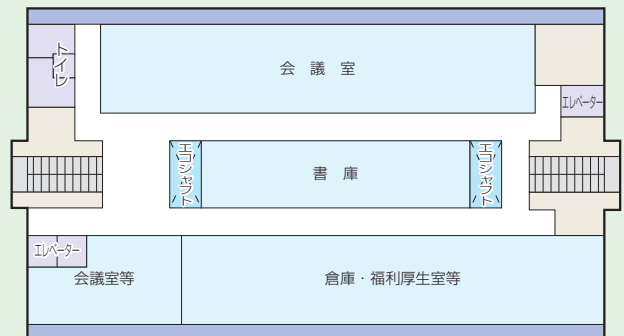
2階



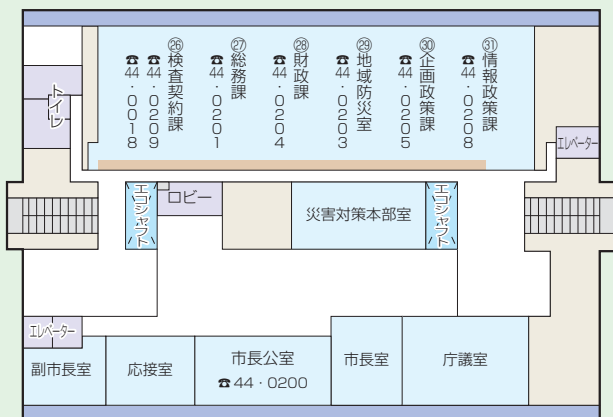
3階



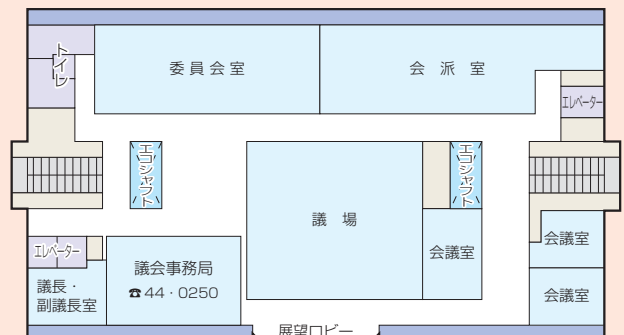
4階



5階



6階



編集・発行：志摩市 市長公室

〒517-0592 三重県志摩市阿児町鵜方3098番地22

☎(0599)44・0200 FAX(0599)44・5252

【Homepage】 くわしくはWEBで [志摩市役所](#) [検索](#)

【E-mail】 shichokoshitsu@city.shima.lg.jp